



## 2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月7日

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 三木 逸郎  
 兼CBO  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 小河 尚典 (TEL) 03-3603-1149  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	28,006	10.0	570	—	687	—	590	—
2022年12月期第2四半期	25,453	9.6	△589	—	△409	—	△267	—

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 1,238百万円(—%) 2022年12月期第2四半期 △32百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	57.77	—
2022年12月期第2四半期	△26.16	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	57,191	25,514	44.5
2022年12月期	58,669	24,562	41.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 25,473百万円 2022年12月期 24,522百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	—	—	30.00	30.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,600	7.3	820	—	910	—	610	—	59.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	10,306,895株	2022年12月期	10,306,895株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	84,388株	2022年12月期	101,204株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	10,216,902株	2022年12月期2Q	10,205,691株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年1月1日~2023年6月30日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による行動制限の緩和が進み、経済・社会活動が一段と正常化へ向かうなかで、景気には緩やかな回復の兆しが見られました。一方、資源価格・エネルギー価格の高止まりや、為替等の影響による諸物価の上昇に加え、世界的な金融引き締めによる景気への影響が懸念されるなど、今後の先行きについては依然として予断を許さない状況が続きました。

当油脂加工業界におきましては、バイオ燃料向けの油脂需要が拡大する状況が継続する一方で、国際情勢の変化や為替等の影響により各種原材料、エネルギー、物流費等の様々なコストが上昇しており、非常に厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、市場ニーズに対応した高付加価値製品の開発と拡販に努めるとともに、国内外の各種展示会への出展やオンラインツールを利用した市場開拓への取り組みを強化いたしました。また、経費節減に努める一方で、各種原材料コストの上昇に対応すべく、販売価格の改定を推し進め収益の確保にも努めました。

この結果、売上高は28,006百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益は570百万円(前年同期は営業損失589百万円)、経常利益は687百万円(前年同期は経常損失409百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は590百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失267百万円)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

## ① 食品事業

食品事業につきましては、主要販売先である製パン業界が堅調に推移し、外食産業および土産菓子業界等の需要も回復基調で推移しましたが、各種原材料コストが上昇した影響や、諸物価の上昇による消費者の節約志向の高まり等により、全体としては厳しい状況で推移しました。

このような状況のなか、プラントベース(植物由来)食品やフードロス低減に繋がる製品の市場開拓への取り組みを強化するとともに、当社主力製品であるマーガリン・ショートニングの拡販に注力し、収益の確保に努めました。また、国際情勢の変化や為替等の影響により、ユーティリティ費、副原料費、包装材費、発送運搬費等の各種コストが上昇するなかで、原材料・資材の見直し、生産改善等、効率化を図るとともに、一昨年から数えて5回目となる販売価格の改定を推し進めました。

その結果、売上高は18,980百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益は118百万円(前年同期は営業損失668百万円)となりました。

## ② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、高付加価値グリセリンの拡販に注力しましたが、中国経済の停滞や自動車、タイヤ、塗料等の国内向け需要減少の影響を受けて、主力の脂肪酸、グリセリンともに低調に推移しました。

界面活性剤製品につきましては、コロナ禍からの行動制限の緩和が進んだことにより紙・パルプ分野の家庭紙用薬剤の需要が回復するとともに、化粧品分野の高付加価値シャンプー向け原料基剤「アンホレックス」やクレンジング製品向け原料基剤「Mファインオイル」の販売が好調に推移しました。一方、環境関連分野の飛灰用重金属処理剤は、主要原料の需給ひっ迫の影響を受け低調に推移しました。

その結果、売上高は8,687百万円(前年同期比8.8%増)、営業利益は431百万円(前年同期比1,090.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,478百万円減の57,191百万円となりました。主な減少は受取手形及び売掛金936百万円、電子記録債権617百万円、流動資産のその他360百万円、商品及び製品345百万円、現金及び預金324百万円であり、主な増加は投資有価証券942百万円、有形固定資産のその他(純額)289百万円です。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,430百万円減の31,676百万円となりました。主な減少は支払手形及び買掛金2,702百万円、借入金370百万円、電子記録債務343百万円であり、主な増加は流動負債のその他574百万円、固定負債のその他384百万円です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ952百万円増の25,514百万円となりました。主な増加はその他有価証券評価差額金678百万円、利益剰余金281百万円です。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の41.8%から44.5%に増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想につきましては、今後の事業環境の変化など不確定な要素が多いため、2023年2月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。業績予想を見直す必要が生じた場合には直ちに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,955	4,631
受取手形及び売掛金	14,693	13,757
電子記録債権	3,123	2,505
商品及び製品	3,678	3,333
仕掛品	1,022	995
原材料及び貯蔵品	3,888	3,998
その他	976	615
貸倒引当金	△159	△174
流動資産合計	32,179	29,662
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,916	3,759
機械装置及び運搬具（純額）	4,156	3,898
土地	6,380	6,380
その他（純額）	533	822
有形固定資産合計	14,986	14,861
無形固定資産		
その他	525	718
無形固定資産合計	525	718
投資その他の資産		
投資有価証券	7,438	8,380
退職給付に係る資産	2,904	2,952
その他	674	651
貸倒引当金	△38	△36
投資その他の資産合計	10,978	11,948
固定資産合計	26,490	27,528
資産合計	58,669	57,191

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,525	11,822
電子記録債務	846	502
短期借入金	6,425	6,425
1年内返済予定の長期借入金	720	2,610
未払法人税等	84	171
その他の引当金	3	2
その他	1,967	2,541
流動負債合計	24,570	24,077
固定負債		
長期借入金	5,185	2,925
退職給付に係る負債	2,469	2,444
役員退職慰労引当金	21	-
役員株式給付引当金	51	36
その他	1,808	2,192
固定負債合計	9,535	7,599
負債合計	34,106	31,676
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	7,180	7,461
自己株式	△147	△124
株主資本合計	21,540	21,843
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,455	3,133
退職給付に係る調整累計額	526	496
その他の包括利益累計額合計	2,982	3,629
非支配株主持分	40	40
純資産合計	24,562	25,514
負債純資産合計	58,669	57,191

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	25,453	28,006
売上原価	22,761	23,968
売上総利益	2,692	4,038
販売費及び一般管理費	3,282	3,468
営業利益又は営業損失(△)	△589	570
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	180	116
持分法による投資利益	28	8
その他	46	72
営業外収益合計	256	198
営業外費用		
支払利息	53	50
その他	22	29
営業外費用合計	76	80
経常利益又は経常損失(△)	△409	687
特別利益		
投資有価証券売却益	17	169
特別利益合計	17	169
特別損失		
有形固定資産除却損	12	17
特別損失合計	12	17
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△403	840
法人税、住民税及び事業税	17	116
法人税等調整額	△160	132
法人税等合計	△142	249
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△261	590
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△267	590



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△261	590
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	230	678
退職給付に係る調整額	△0	△30
その他の包括利益合計	229	647
四半期包括利益	△32	1,238
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△37	1,238
非支配株主に係る四半期包括利益	5	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△403	840
減価償却費	888	866
投資有価証券売却損益(△は益)	△17	△169
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	-	△21
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△61	△24
受取利息及び受取配当金	△181	△117
支払利息	53	50
持分法による投資損益(△は益)	△28	△8
売上債権の増減額(△は増加)	△1,770	1,553
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,820	261
仕入債務の増減額(△は減少)	1,989	△3,045
未収消費税等の増減額(△は増加)	△119	356
その他	△174	325
小計	△1,646	867
利息及び配当金の受取額	192	153
利息の支払額	△55	△52
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△139	68
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,648	1,037
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△187	△2
投資有価証券の売却による収入	86	201
有形固定資産の取得による支出	△509	△653
有形固定資産の売却に係る手付金収入	500	-
有形固定資産の除却による支出	△6	△17
無形固定資産の取得による支出	△35	△208
長期前払費用の取得による支出	△413	△10
その他	2	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△563	△669
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,500	-
長期借入金の返済による支出	△362	△370
自己株式の取得による支出	-	△0
自己株式の売却による収入	-	22
配当金の支払額	△412	△309
その他	△35	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	689	△692
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,522	△324
現金及び現金同等物の期首残高	5,532	4,955
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,010	4,631

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,249	7,986	25,236	217	25,453	—	25,453
セグメント間の内部売上高 又は振替高	126	56	183	71	255	△255	—
計	17,376	8,043	25,419	289	25,709	△255	25,453
セグメント利益又は損失(△)	△668	36	△632	42	△589	—	△589

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,980	8,687	27,667	338	28,006	—	28,006
セグメント間の内部売上高 又は振替高	125	80	206	71	277	△277	—
計	19,106	8,767	27,873	410	28,284	△277	28,006
セグメント利益	118	431	549	20	570	—	570

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。